新規

事業者名	有限会社堀田総合設計
------	------------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地震や台風などの災害に強い、長寿命の建物を設計します。また、ZEB建築物の比率を増やし、省エネルギーな社会の実現に寄与します。子どもたちや、学生の未来に寄与する建築産業の姿を提示します。これらを通じ、持続可能な建築産業を支え、すべてのステークホルダーの利益を増やし、建物に関わる方が笑顔になる企業活動を実施してまいります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に ☒)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	省エネルギー、ZEBを推進します。	ZEBによる設計案件 2023年0件→2026年2件
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	今年度も菊池の児童養護施設を応援し、建築産業の就職について、相談対応など将来計画を支援します。	職業相談 2023年1件→2026年3件 寄付金(経常利益割合) 2023年2.5%→2026年3%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	大学等のインターンシップを実施します。	2023年0校0名 →2026年1校2名

<パートナーシップ>

日本建築家協会の会員として、上記の活動を連携したイベントを実施します。県内の自治体に、「ふるさと納税」を通じて施策を支援いたします。県内の大学と連携し、災害に関する研究結果を発表してまいります。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。